

## 山本クリニック

### 令和2年度第2回介護・医療連携推進会議議事録

場 所：医療法人久生会 山本クリニック 1階会議室

開催日時：令和3年3月26日（金）15：00～16：30

#### 1. 挨拶

① 挨拶・・・医療法人久生会 介護事業部 部長 福田 恵弘

本日は、コロナ禍の中でご出席いただきましてありがとうございます。会議室が手狭なために新型コロナウイルス感染症予防対策といたしまして、各テーブルに感染予防用のパーテーションを設置しています。出来るだけ間隔をあけて座っていただき感染予防対策にご協力をお願いします。

今回は、以前からの推進会議とは違い幅広く定期巡回を理解してもらうためにも趣向を変えて、ビデオを見てもらうようにしています。定期巡回を含めて訪問系のサービスは人がするのですが、その人に加えて機械を使うことにより効率的なサービスが出来るようになったという事例を紹介させていただきますのでよろしくお願いたします。

② 出席者紹介（別紙資料1参照）

#### 2. 議事内容

① 定期巡回サービス提供等状況報告について

12月から2月までの3ヶ月間の利用状況を出しています。平均介護度は2.1ぐらいで軽度の人が多くなっています。12月からは地域提供の方もさせていただいておりますが、まだまだ定期巡回サービスを地域の皆様に十分に啓発していないことから理解していただいているのではと感じております。そのことから地域提供については、1名の利用提供に留まっています。集合住宅の方は、12月・1月と33名だったのですが、2月に入り訪問介護のサービスを受けていた方が入院などにより短い時間で頻回にサービスの必要性が出てきたので、2名の方が定期巡回サービスに変更していただきました。でもこれは、定期巡回サービスで利用していただき自立度が上がっていけば、また訪問介護サービス変更していても良いのではと思っています。このように必要性に応じて、定期

巡回サービスと訪問介護サービスを使い分けしていけば、利用者様に合ったサービスが出来るのではと考えています。資料の中の提供時間別の利用回数についてですが、訪問介護サービスだと30分から45分の1時間未満の提供が普通になるのですが、定期巡回サービスはほとんどが20分までのサービスになります。45分まででサービスが終わっていることになります。このことから利用者様に合ったサービスになると短時間で終了するサービスがほとんどだと思います。そして1日の訪問回数をみると1日に定期訪問サービスで3回程度になってきます。サービスの時間帯ですが日中のサービスがほとんどになっています。これは地域提供になると夜間のサービスは、全国の事例からもあまり無いというデータも出ています。こういったことから地域提供への啓発を行い、もっと地域にサービスを提供できるように努力していきたいと考えています。

(別紙資料2 参照)

- ② 定期巡回サービス自己評価及び
- ③ 定期巡回サービス外部評価について

最初に、定期巡回サービス自己評価について自己評価コメントの説明を行った。

定期巡回サービス外部評価コメントにおいて何点かコメントも頂きました。

(別紙資料2 及び別紙資料3 参照)

- ④ 定期巡回における IT 機器導入事例

・IT 機器と定期巡回って聞いてもイメージがわからない・頻回な訪問を引き受けてくれる事業者がない・自立支援ときいてもピンとこない。

こんな悩みを解決するのが、一言で言うと機械と定期巡回＝自律支援です。IT (機械) と定期巡回 (ヒト) が協力することで今まで不可能だった支援が可能になることのヒントを提供してくれるビデオ研修でした。

- ⑤ その他事項 (定期巡回サービス提供等以外) について

(別紙資料2 参照)

- ⑥ 質疑応答

Q. サービス付き高齢者向け住宅つどいの郷では、新型コロナウイルス感染対策による面会制限はどのようにされていますか？

A. 面会制限については、県内の方は一定の感染予防対策を行ってもらうことによりお部屋内で面会できるようにしています。しかし、県外の方については、和歌山県の基準に基づき必要以外は制限をさせていただいております。

Q. 定期巡回サービス提供等状況報告の中で、定期と随時に分けていただいておりますが、随時というのは定期訪問以外で通報だったりした時に訪問していることだと思いますが、内容的なところはどのようになっていますか。また、内容によっては定期訪問の計画変更等も行っているのですか。

A. 随時訪問は、通報によりかけつける訪問のことを言います。内容的には、資料には無いのですが、スマケアの記録に登録されており、家族様や職員がインターネットを通じて確認することができます。このことから利用者の状況により必要があれば、計画変更も行っております。

Q. 定期巡回の事業所が4月からもう一箇所開始されるのですが、地域への展開としてどのように思われますか。競合が出来ることにより、山本クリニックの事業が圧迫されるようになるのでしょうか。

A. 定期巡回サービスは、競合ではなく共存だと考えています。このことから出来るだけ協力し合って事業を進められたら良いと思っており、既に事業所の管理者の方とお話もさせていただいております。そして、海南市で定期巡回を広めていくには、2事業所だけではなくて、もう一つぐらいの事業所も在っても良いのではないかと考えています。

Q. 定期訪問サービスで行う内容はどのようなものなのですか。また、定期巡回サービス提供等状況報告にあるように1日平均3回のサービスで十分に対応出来るのですか。

A. 利用者それぞれにおいて違うのですが、お掃除などの生活支援や入浴やトイレ介助などの身体介護があります。定期巡回サービス提供等状況報告の1日平均のサービス提供ですが、一人の方に3回サービスを行うわけではありません。その日にサービス提供が無い方もいらっしゃって、平均すると1日3回になると理解してもらおうと良いのではないかと思います。

Q. 定期巡回とデイサービスを利用されている方もいると思いますが、その影響で提供回数が少なくなっていることはないですか。

A. おそらくそんなことは無いと思います。定期巡回サービスは24時間のサービスになるので、デイサービス利用中はサービスを行っていないということで定期巡回の介護報酬から減算します。また、定期巡回の包括報酬額は区分限度額内では大きく占めるので、デイサービスの利用回数も限定されてきます。

⑦ 今後の会議の開催予定

次回開催は、令和3年9月頃に開催したいと考えております。日時等は決定次第ご連絡させていただきます。

3. 閉会